



子育てチャンネル

子ども時間「いっぱい」の夏休みをあげよう

子どもたちが楽しみにしている夏休みが目の前です。私たちが行っている放課後のクラブに小学生がやってくる！

児童クラブでは、この夏に2つのキャンプを計画しています。1つは小1から小6までの子どもたち約60人が参加する小平町3泊4日。2つ目は小3以上約35人が参加する礼文島10泊11日です。1つ目と2つ目は続けて行うので、全日程に参加する子は13泊14日となります。

なぜこのような長期キャンプを行うのか、と聞きますと「子どもにまかせた時間を与えてあげたい」という願いがあるからです。

現代は子どもといえども何かと忙しいようで、「オレ、

きょう5時にプールなんだよネ」とか「塾があるのさ」とか、放課後に、なにやらやることがいっぱいのようにです。



例えば「最近の子は外で遊ばなくなつた」と言われて久しいわけですが、子どもの遊びというのは、時間も忘れ、あそびに深入りするわけで、何時に〇〇がある、などとい

うことが前提にあると、本当の意味で「あそび」にハマることは許されません。私たちは少年時代、「暗くなる前に帰っておいで」と言われつつ、気がついたらもう真っ暗。そんな体験がだれにでもあるはず。ところが今の子どもたちは、細切れの時間しかないので、どこあえず時間をこぼす。

ように、どこあえず遊ぶ。だから、スイッチを入れると遊んでもらえるゲーム機…となるわけです。「子ども時間」について考えてみる夏休み」というのもいいかも知れませ

児童クラブ「ホロホロ」主宰

谷地本 雄一



まーいーにーちー まーいーにーちー ばーらほ子育と一 家華に
道わーれーてー 11やになーちゅうよ〜 2007
と、歌たいいとこぞるが、歌いいことあるわけです。
山紀子

すけい語講座



マヨネーズは
まーまーじゅ

ウインターは

まーまーぎ



おひなさまは
みよみよまもしくは
おひなさま